

ひっかけ問題 [緊急対策ゼミ]

ステップ A・B・C・D 「39.4%」

<http://www.derutoko.kp> 学科試験パーフェクト分析から「ひっかけ問題」に重点をおいた特別ゼミ！

2段階「出題頻度 39.4%」 D ゼミ／内容

*(2段階 24.07% + 安知 15.28% = 39.4%)

16 経路の設計 **0.19%**(予想出題数 0~1問)

17 高速道路での運転 **8.33%**(予想出題数 8~9問)

18 二人乗り運転に関する知識 **0.87%**(予想出題数 0~1問)

安知 1 死角と運転 **0.93%**(予想出題数 0~1問)

安知 2 人間の能力と運転 **1.20%**(予想出題数 1~2問)

安知 3 車に働く自然の力と運転 **6.76%**(予想出題数 6~7問)

安知 4 悪条件下での運転 **5.93%**(予想出題数 5~6問)

安知 5 特長的な事故と事故の悲惨さ **0.37%**(予想出題数 0~1問)

危険予測イラスト問題 デルトコゼミ **3問** *%はイラスト問題を除いた数字です。

ひっかけ問題とは？

「教科書とよく似た言い方で、読み間違いをさせる問題です。」

この点に注意をして、ゆっくり考えながら問題を読む練習をしてください。

テキストは「左」に学科試験問題、「右」に解説になっており、スムーズに勉強ができるようにしております。是非、効率よく勉強し合格してください。

全教程を代表するひっかけ箇所を掲載。

業界初！色別だから“読み間違い”に注意できる。これが、ひっかけ問題の正体なのです(笑)！

2 段階 16 項目「経路の設計」

経路設計の必要性に関することについて

- 1.経路の設計のコツは、少しぐらい**複雑**でも、早く目的地へ着ける経路を見つけることである。
- 2.経路がわからないまま出発すると、道路を探すのに気をとられて運転に必要な情報を見落として、**事故の原因**になる。

2 段階 17 項目「高速道路での運転」

1 高速道路の意味について

- 本線車道とは、高速道路で通常高速走行する部分(加速車線、減速車線、登坂車線、路側帯、路肩を除いた部分)をいう。

2 高速道路の路側帯の使用方法について

- 1.高速自動車国道を運転中、**疲れを感じた**ので、十分に幅のある**路側帯**に入って休憩をした。
- 2.高速道路で車が**故障**し、やむを得ず駐車する場合は、必要な危険防止の措置をとったあとは、**車に残らず**安全な場所に避難したほうがよい。
- 3.高速道路で車が**故障**などのため運転できなくなり、やむを得ず駐車する場合には、十分に幅のある**路肩や路側帯**に駐車させなければならない。
- 4.高速道路で**故障**などのため運転できなくなり、やむを得ず駐車する場合は、十分な幅のある**路肩や路側帯**に入って駐車させなければならない。
- 5.高速道路は通行するときは、故障などのために停止することを考えて、**停止表示器材**を用意する。
- 6.高速道路でやむを得ず駐車し、**停止表示器材**を車の後方に置く時は、**発煙筒**を使って合図をするなど、**後続車に十分に注意**しなければならない。
- 7.高速道路では、**交通が渋滞**しているときや車の調子が悪くなったときに限り**路側帯**を走行してもよい。

3 高速道路の規制速度と通行できる車に関することについて

- 1.**高速自動車国道**での車間距離は、路面が乾燥しタイヤが新しい場合は、**100 キロメートル毎時**では**100 メートル**必要である。
- 2.**高速自動車国道**の本線車道における最低速度は、**車の種類に関係なく**すべて**60 k m 毎時**である。
- 3.**高速自動車国道**での車間距離は、路面が乾燥しタイヤが新しい場合は、**80km 毎時**では**約 80 ㍎**が必要です。
- 4.総排気量**660cc 以下**の**普通自動車**が標識や標示によって指定されていない**高速自動車国道**の本線車道を通行する場合の**最高速度**は、**100 キロメートル毎時**である。
- 5.**高速自動車国道**の本線車道における**大型自動車**の最高速度は、**80km 毎時**である。
- 6.**高速自動車国道**では、総排気量**660cc 以下**の**普通自動車**の法定最高速度は**80 k m 毎時**である。
- 7.**高速自動車国道**の本線車道で**125cc**を越える**普通自動二輪車**の法定速度は、**80km 毎時**である。
- 8.**高速自動車国道**の本線車道における**普通自動車**の法定最高速度は、すべて**100km 毎時**である。
- 9.**高速自動車国道**の本線車道における**大型自動二輪車**の法定最高速度は、すべて**80km 毎時**である。

ひっかけ問題の正体は、問題の読み間違いを誘うことです。
いかに、丁寧に！いかに、落ち着いて！答えるかが分かれ道。

2 段階 16 項目「経路の設計」

1 経路設計の必要性に関することについて

- 1. × 経路設計のコツは、単純で覚えやすい経路を選ぶことです。
- 2. ○ そのとおりです。

2 段階 17 項目「高速道路での運転」

1 高速道路の意味について

- そのとおりです。

2 高速道路の路側帯の使用方法について

- 1. × 疲れた理由で、路側帯に駐停車させてはいけません。
- 2. ○ 安全な場所があれば車外に非難した方がいいです。
- 3. ○ 故障などやむを得ない場合は、十分幅のある路側帯に駐車しましょう。
- 4. ○ 故障などやむを得ない場合は、十分幅のある路側帯に駐車しましょう。
- 5. ○ 非常時の場合は停止表示器材が必要になります。
- 6. ○ 停止表示器材を置くときには、後続車に注意しなければいけません。
- 7. × 交通が渋滞しているときは、やむを得ない場合とは言いません。

3 高速道路の規制速度と通行できる車に関することについて

- 1. ○ そのとおりです。
- 2. × 車の種類に関係なく 50 k m 毎時です。
- 3. ○ そのとおりです。
- 4. ○ 660 cc 以下の普通自動車の最高速度は、100 k m 毎時です。
- 5. ○ 大型貨物自動車の最高速度は 80 k m 毎時です。
- 6. × 660 cc 以下の普通自動車の最高速度は、100 k m 毎時です。
- 7. × 普通自動二輪車の最高速度は、100 k m 毎時です。
- 8. ○ 普通自動車の最高速度は、100 k m 毎時です。
- 9. × 大型自動二輪車の最高速度は、100 k m 毎時です。

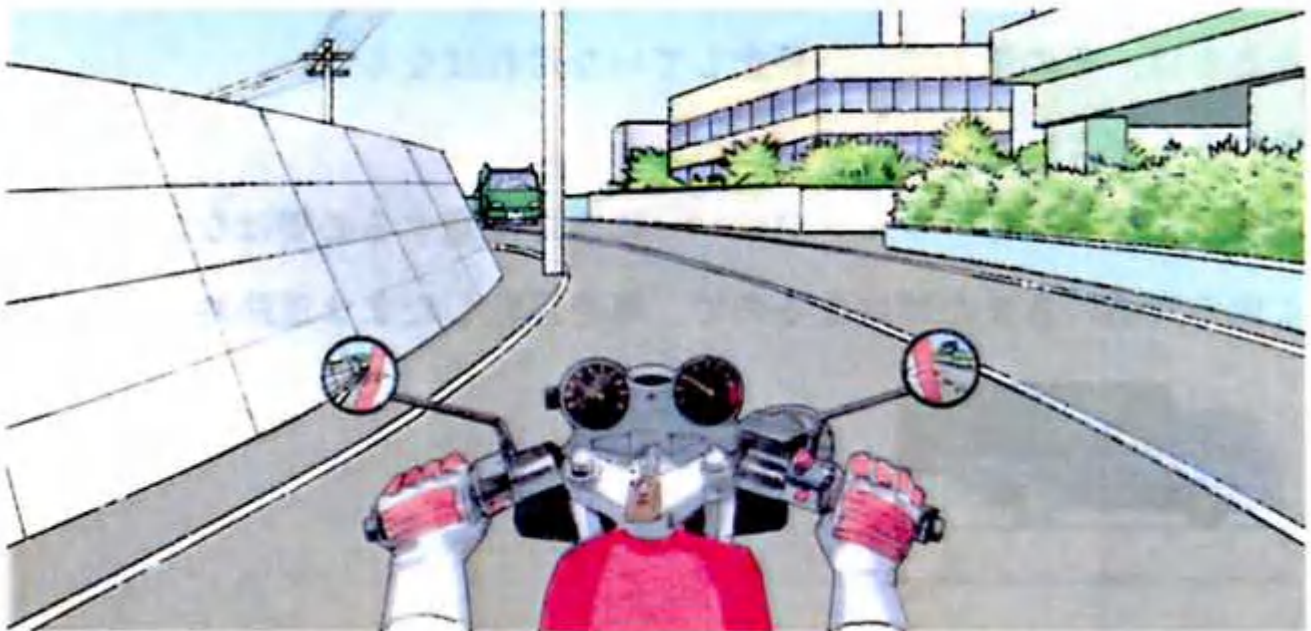
2段階 D ゼミの合格対策ポイント

「D ゼミの中心となるポイントは、“高速・イラスト”です！」

高速道路については、一般道路との違いを必ず整理整頓しておきましょう！

イラスト問題は、落ちついて考えることが重要です。決してあわてないように！

- ・ 高速道路とは？自動車専用道路と高速自動車国道のことです
- ・ 二輪の二人乗り禁止の内容で、一般道路と高速道路の違い！
- ・ 非常時の措置について、一般道路と高速道路の違い！



イラスト問題の一部です。ひっかけ問題とて言えは高速道路の問題が多いと思ひますが、イラスト問題は。うっかり間違ふと失う点数も高いので、注意しましう！

おススメな理由は・・・

「ひっかけ問題とポイント解説が両開き」で
使いやすい。業界初の色分け問題を読んで・・・
すぐ、ポイント解説で確認でき。
しかも、教科書で**完全攻略**を目指します。

- ① ひっかけ問題を解いてみる！
- ② ポイント解説で答えを確認する！
- ③ 教科書で調べる動作が記憶に残る！
- ④ 教科書で調べた答えにマーカーをする！
- ⑤ 問われる答えは・・・「限定される!？」

さあ、合格に必要な「仕分け」作業をやりましょう！

整理整頓が最短合格。